

学校だより 浅海



2021
1

松山市立浅海小学校
2021.1.8



謹賀新年

校長 桐山 真美

令和3年が始まりました。旧年中はひとかたならぬ御厚情を賜り、誠にありがとうございました。本年もよろしくお願い申し上げます。

さて、今年は丑（うし）年です。牛は古くから酪農や農業で人間を助けてくれる大切な動物でした。たいへんな農作業を最後まで手伝ってくれる働きぶりから、丑年は、「我慢する・耐える」、あるいは、「これから発展する前触れ」の年になると言われています。

去年は、新型コロナウイルスの関連で大人も子どもも我慢の年でした。さらに、現在も大都市を中心に緊急事態宣言が出され、油断できない状況です。

その一方で、「新しい生活様式」が社会に定着するとともに、ワクチンの開発が進み、もうすぐ予防接種が始まるという希望的な兆候もあります。

明けない夜はありません。今年が「これから発展する前触れ」となることを心より願っております。

「学校だより浅海12月号」で、「シトラスリボンプロジェクト」をご紹介しました。シトラスリボンを身に付け、医療従事者や感染者がそれぞれの場所で「ただいま」「おかえり」と受け入れられる雰囲気をつくり、思いやりがある暮らしやすい社会を目指す運動です。

例年より自宅で過ごすことが多かった冬休みに、私も少しでもプロジェクトに参加したいと考え、シトラスリボンを手作りしてみました。そのことを始業式で全校児童に話し、「作ったりボンを、賛同してくれる人にはお裾分けしますよ。」と伝えたところ、多くの子どもたちがリボンを受け取りに来てくれました。思いやりの輪が広がることを期待しています。保護者や地域の皆様も、御希望の方には差し上げますので校長までお申し付けください。





体力づくり頑張っています！



体力づくりの一環として、縄跳びに取り組んでいます。様々な跳び方にチャレンジしています。

これからも縄跳び名人を目指して、どんどん練習していきます。

マラソン大会に向けて、業間マラソンを頑張っています。

元気いっぱい走る子どもたちの姿に、寒さも吹き飛びます。



寒い季節ですが、業間・昼休みも子どもたちは元気に体を動かしています。

寒さに負けない健康な体をつくっています。



花の苗植え



全校児童で、プランターに花の苗を植えました。一人一人が苗を選び、心を込めて植えました。浅海小学校を訪問していただく方々を温かく迎えています。

プログラミングの学習



6年生の理科「水溶液の性質」の学習です。5つの水溶液の判別の手順をコンピュータ上でプログラミングを用いて表現し、学んでいます。